

沿革／伊豆長岡学園の歴史

- 昭和32年4月 東京都衛生局の虚弱児施設、東京都伊豆長岡福祉園を開設
- 昭和52年7月 児童福祉法第41条による養護施設、東京都伊豆長岡学園を開設
- 昭和54年3月 児童棟2棟が完成
- 昭和55年3月 管理棟(事務棟)が完成
- 昭和57年3月 遊技場(体育館)が完成
- 昭和61年3月 職員住宅(わかなハイツA)が完成
- 平成3年4月 男女混合室を実施
- 平成4年3月 職員住宅(わかなハイツB)が完成
- 平成9年3月 児童学習棟を増設
- 平成10年4月 児童福祉法の改正により養護施設から「児童養護施設」に名称を変更
- 平成12年4月 東京都の運営より社会福祉法人東京都社会福祉事業団の運営変更
- 平成19年4月 東京都社会福祉事業団より社会福祉法人共生会の運営変更(民間移譲)
施設長に鈴木清孝が就任
- 平成22年4月 地域小規模型児童養護施設(グループホーム)「立花ホーム」を伊豆の国市立花に開設
- 平成23年4月 施設長に橘川英和が就任
- 平成27年4月 小規模グループケア地域型ホーム「塚本ホーム」を函南町塚本に開設
- 平成29年10月 本園全面建替工事を着工
- 平成30年12月 本園新園舎が竣工
- 平成31年1月 本園新園舎落成式後、仮園舎より新園舎へ引越
- 令和元年9月 本園のすべての工事(グラウンド・駐車場・防土壁)が竣工
- 令和2年5月 地域小規模児童養護施設(グループホーム)「立花ホーム」閉鎖
- 令和4年9月 小規模グループケア地域型ホーム「ひまわりホーム」を伊豆の国市長岡に開設

職種別職員内訳

施設長／施設長補佐／相談役／事務員／家庭支援専門相談員／小規模グループケア専任職員
個別対応職員／栄養士／児童指導員・保育士／心理療法担当職員／調理員
精神科医／作業員／常勤職員／嘱託医師／地域小規模施設担当職員／非常勤職員



◆交通のご案内

伊豆箱根鉄道…伊豆長岡駅下車(三島駅より約20分)

伊豆箱根バス…伊豆長岡駅①番のりば → 伊豆長岡温泉循環バス「福祉園前」下車徒歩約10分

社会福祉法人共生会

伊豆長岡学園

Since 1957



児童養護施設 総合案内

社会福祉法人共生会

TEL.03-5671-1280 FAX.03-5671-1285
〒124-0014 東京都葛飾区東四つ木1-12-17

伊豆長岡学園

TEL.055-948-0294 FAX.055-947-2412
〒410-2211 静岡県伊豆の国市長岡395番地
E-mail: office@izunagaokagakuen.jp

豊かな自然の中で過ごす日々。

伊豆長岡学園について

伊豆長岡学園は、児童福祉法に定められた児童養護施設です。

原則2歳から18歳までの、諸事情により保護者と一緒に生活をするのできない児童を、児童相談所より受け入れています。

自然豊かな環境で、地域の学校に通いながら、家庭に勝るとも劣らない温かな雰囲気の生活を送っています。

伊豆長岡学園の理念

共生の精神と自立支援

法人の「共生」の精神に則り、共に支え合い、自立に向けて支援します。

大切にされていると実感がもてる支援

一人ひとりの子どもが大切にされていると実感できる支援をします。

職員の人財育成

「福祉は人なり」を肝に銘じ、最高の「人づくり」を組織一丸となって取り組みます。

基本理念の解説

1. 共生の精神と自立支援

当法人の精神が「共生」であることから、事業者（職員）と利用者（児童）が共に手を携え合い、支え合いながら、利用者の自立に向けて支援するという意味です。

2. 大切にされている実感がもてる支援

事業者の視点ではなく、利用者である子ども自身の視点を重視します。職員が間違っていないことを伝えても、伝え方次第では伝わらないことが多いため、一人ひとりの子どもの心に届く伝え方、大切にされているという感覚を培うことに、最大限の力を尽くすことを意味します。

3. 職員の人財育成

1・2の理念を遂行するためには、それだけの人財が必要であり、自己満足や自己完結することなく、自分自身に厳しく自己の育成から組織全体の育成風土をつくり、育ちあう職員集団を目指します。

学園内の施設紹介

伊豆長岡学園は、伊豆の自然豊かな環境の中にあります。そんな恵まれた環境の中で、子どもたちは健やかに成長しています。子どもたちが生活する児童棟をはじめ、遊び広場など様々なレクリエーションを実施するスペースを完備しています。



塚本ホーム

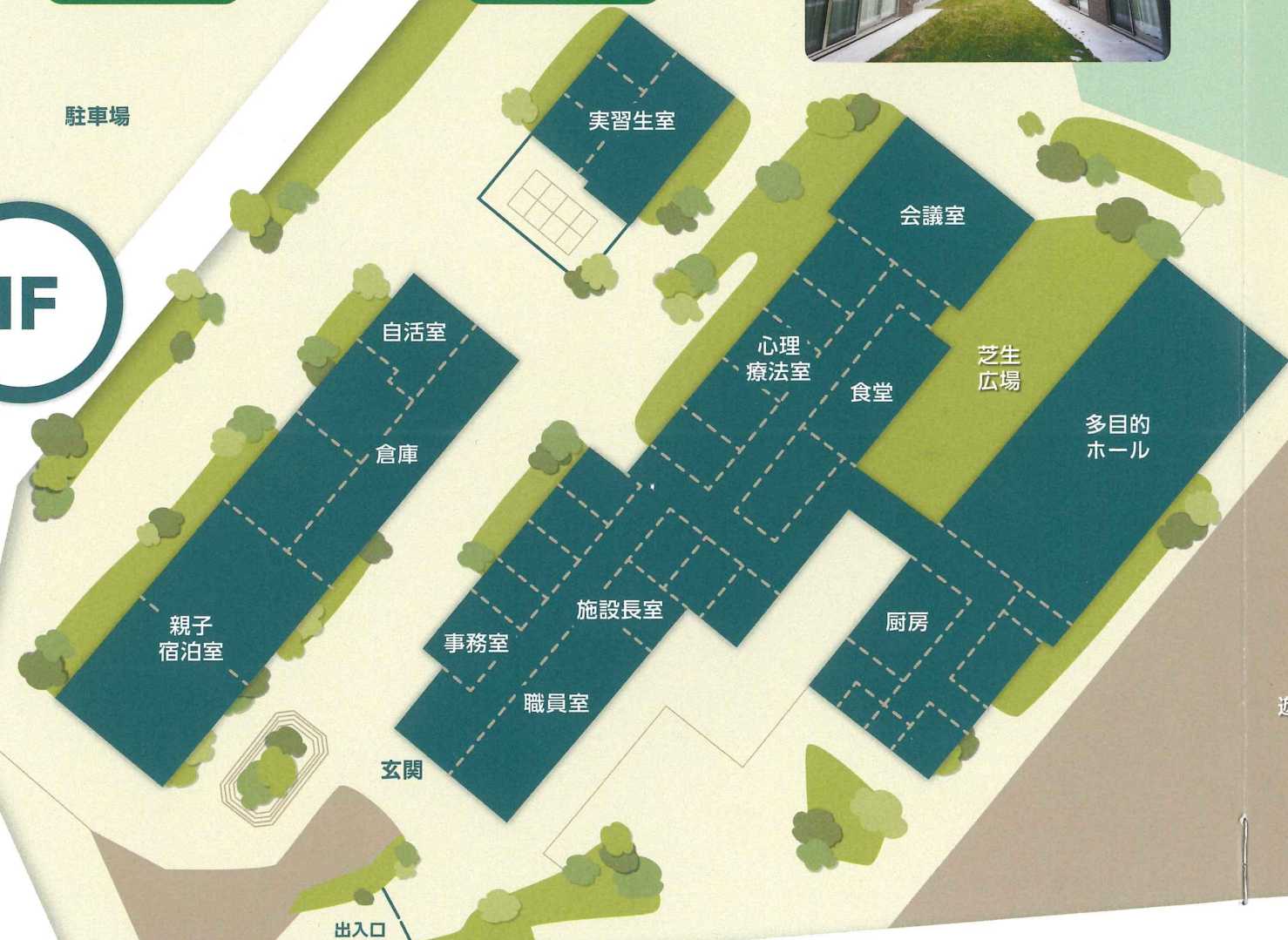


ひまわりホーム

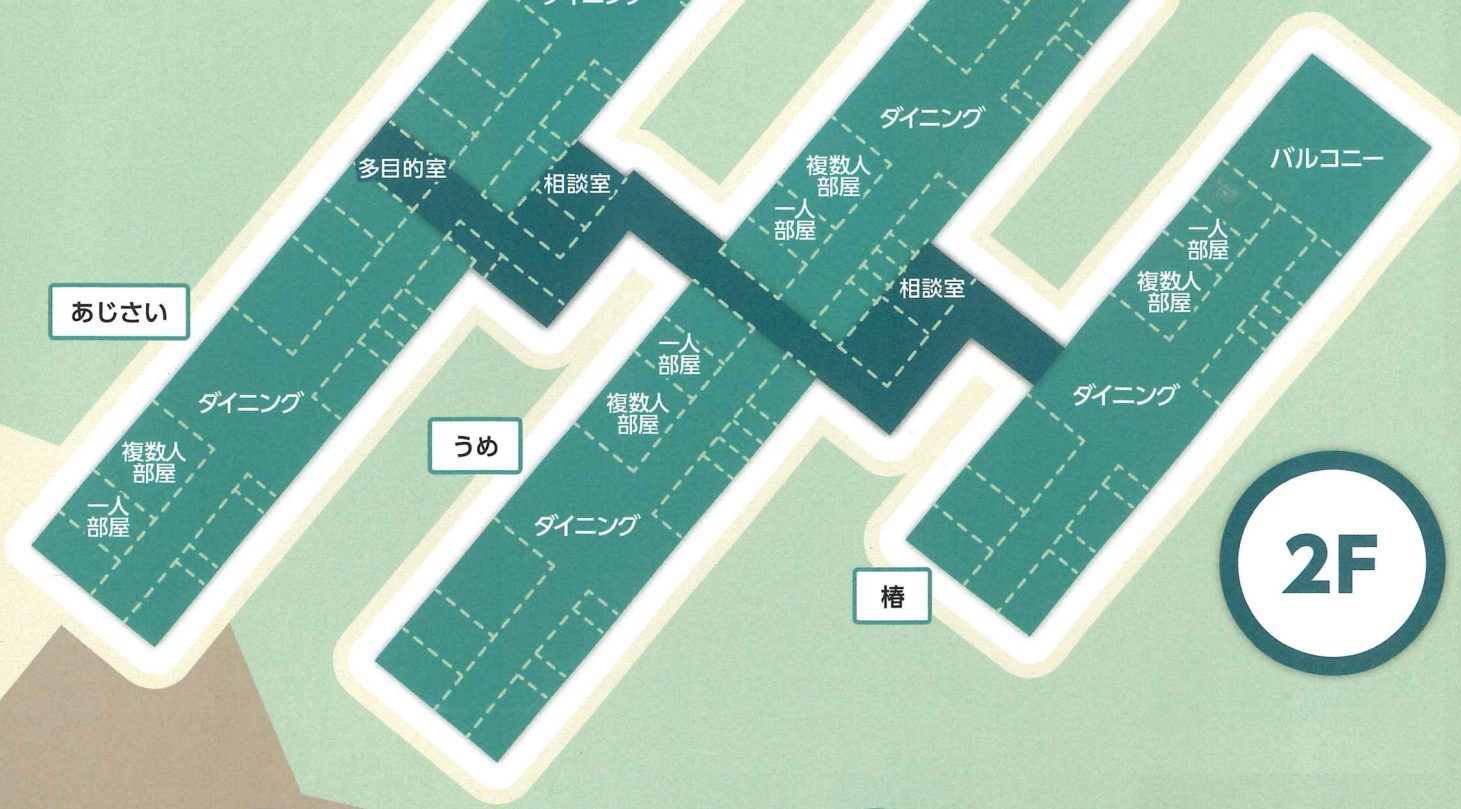


芝生広場

1F



多目的ホール



2F



一人部屋



複数人部屋

遊び広場



ダイニング



心理療法室



児童定員48名	
さくら	7名
うめ	7名
クローバー	8名
あじさい	6名
榎	8名
塚本ホーム	6名
ひまわりホーム	6名
施設規模 [敷地面積/4,750.89㎡]	
建築面積	1,484.03㎡
延床面積	2,364.08㎡
(1階/1075.42㎡ 2階/1082.83㎡)	
建物の構造	鉄筋コンクリート造合金メッキ鋼板ぶき
建築物の数	3棟
建築物の高さ	9.755m
建物の階数	地上2階塔屋

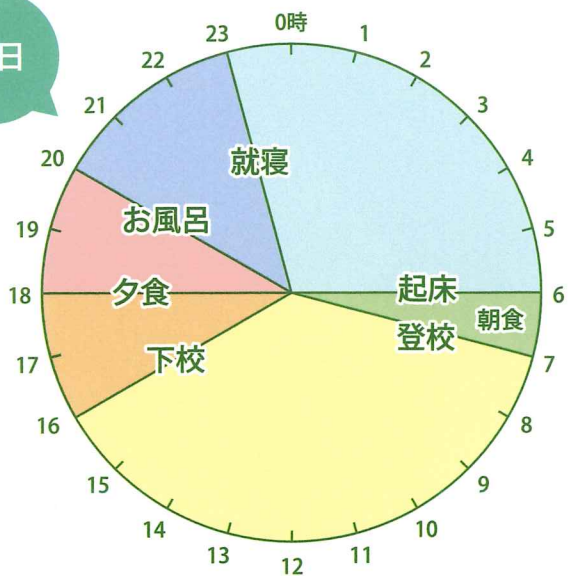
こどもたちの生活

様々な理由で家庭から離れて生活する子どもたちが、家庭的な雰囲気を感じることで安心して生活が送れるように、日々の日課を設けたり季節に応じた行事を実施しています。

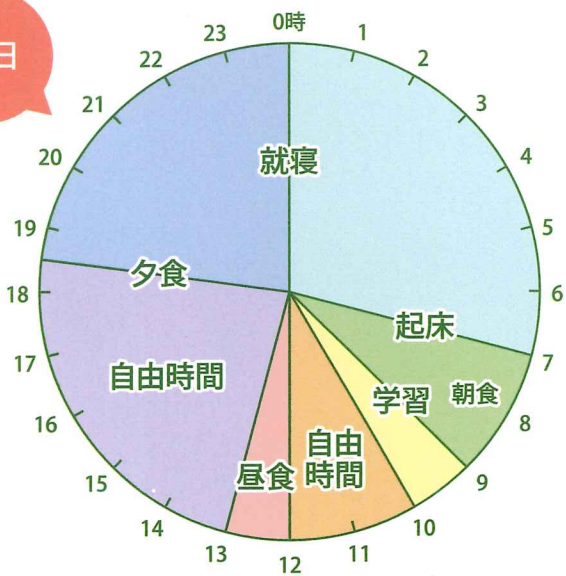
1日のスケジュール

日課に合わせて、規則正しい生活を送っています。

平日



休日



年中行事

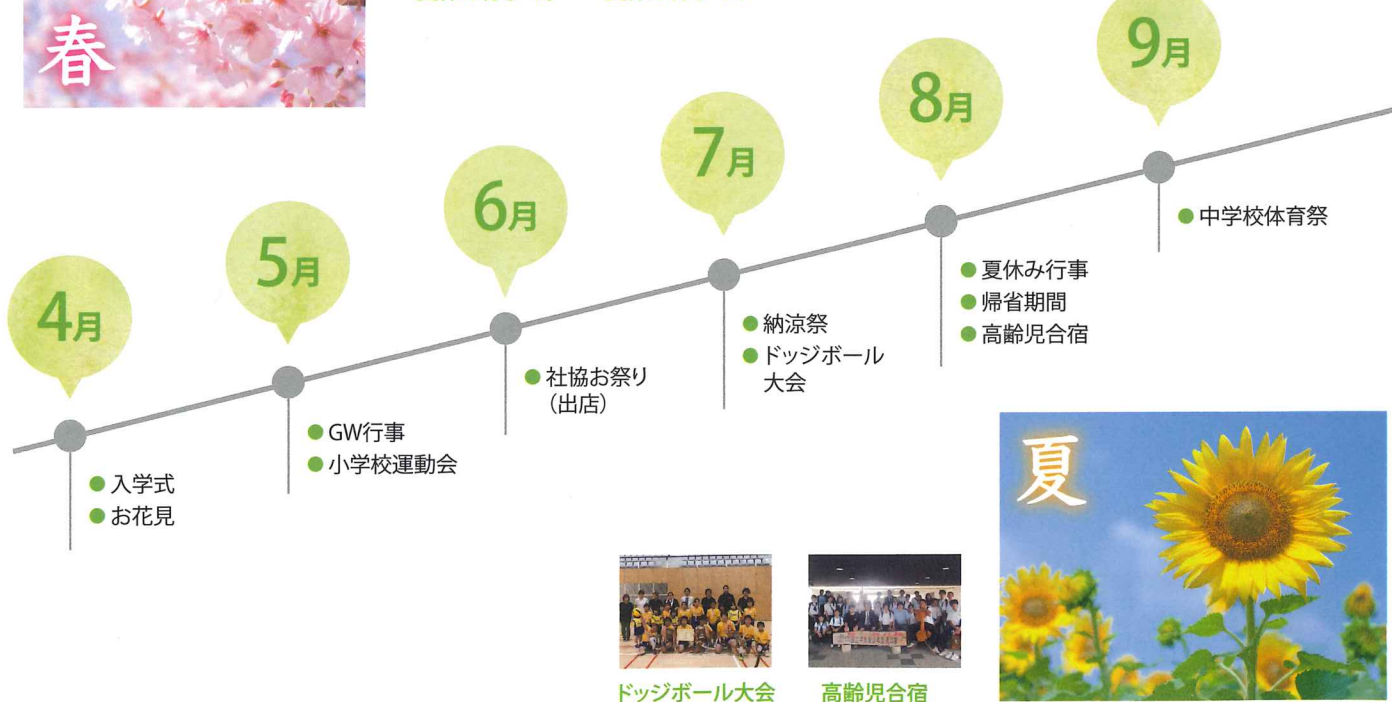
子どもたちが健康で豊かな心を育むように、四季に応じた行事を実施しています。



夏休み行事・海



夏休み行事・川



ドッジボール大会



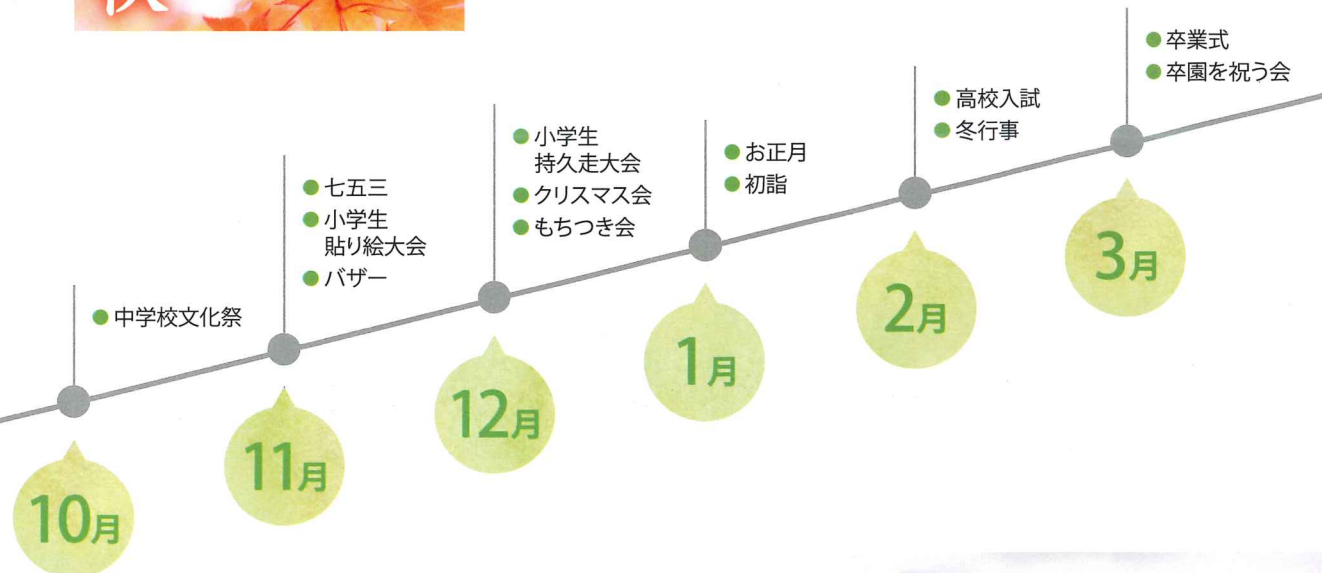
高齢児合宿



クリスマス会



もちつき会



初詣



卒園を祝う会

